

GREEN RANGER NEWS

2022年7月号 Vol.339



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■6月の活動報告

6月12日(日) [手鋸での枝打ち整形、自然観察]

雨は止むどころか益々ひどくなるが、作業小屋の皆さん、カッパを着て、やる気満々の様。高枝用の鋸を持って、リスの森混交林へスギの枝打ちに出発した。カメラを設置してから追いつくと、彩遊の森へ。ツツジなどの花は終わり、こんなにも成長したのかと思うくらい葉が茂り、幹線道路が狭く感じられる。そしてアナグマの森へ、観察路の雑草が刈りこまれているのに気付く、いつもの彼ではないし、誰だろうか。気にしながら植林したブナの実を確認しに行く、順調に実っている。そしてリスの森へ行く途中、作業を終えた皆さんにお会いする。全身ダラダラに濡れながらの奮闘ぶりをカメラに収められなかったのが心残りでした。お疲れ様でした。

午後、動画を観る。ウリ坊が続々、イノシシの繁栄は続いているようである。ネコも何匹かまどろんでいる。サルは迷い猿だろうか。今回回収したSDカードにクマも撮れているとか、活動を始めているようです。

解散後、雨も止み、なんか物足りないので2人で散策に行く。観察路など、やはり、今日参加してない会員の誰かが密かに整備してくれてる様だ。今、雑草の伸び盛り、感謝します。参加者:10名



枝切り作業、リスの森、混交林



ヤグルマソウ、マルバダケブキ

6月26日(日) [手鋸での枝打ち整形]

活動日としては久々の晴れ。暑い太陽が山に近づくと曇り空に、作業しやすくなったと思ったが甘かった。前回やり残した混交林の枝打ち、杉林の高温多湿に耐え切れず、マスクを外して離れての作業。汗だくになり、目に向かって来る蚊に悩ませられながら、なんとか完了させる。木々はスッキリ、汗はビショリ、お疲れ様でした。

昼休みを多くとり、午後は倒木や草花の成長などを見回りながらの散策にした。雑草が膝上まで伸び、下刈りの時期に来ている様である。クワの実を食べての糞などもあり、クワやウワミズザクラの実が好物のクマも活発化してくる時期。オオヤマザクラのサクランボが大きく黒々と美味しそう

だったので食べてみた、瞬時に吐き出した。オオヤマザクラは特に苦いとか。今朝から色々食べたのを思い出す。小屋に着くなり大きく甘いクワの実とビワの実を美味しくいただいた。ギボウシの葉の茎も、これはカブとの漬物で好物だったから平気。ニッコウキスゲは初めてだ。まだ開かない花を食べてみる、癖はなくちょっと甘いような、これは美味しい。北海道ではエゾシカの好物とか。クルマユリの穂先がなくなっているのは、ニホンジカかカモシカが食べたのかもと思いを馳せる。

参加者:5名

次回7月10日は「仙台市荒浜海岸公園センターハウス前に 10 時に集合」、お間違いないように！！



枝切り作業、リスの森、混交林

■今後の活動案内

[海岸林]

日 時 7月10日(日)10時

場 所 荒浜海岸公園センターハウス前

内 容 荒浜海岸林生育調査、クズの処理(ランドアップ)、定点撮影

[例会]

日 時 7月24日(日)10時

場 所 作業小屋

内 容 アカマツ伐採と高所枝打ち自然観察